

お知らせ

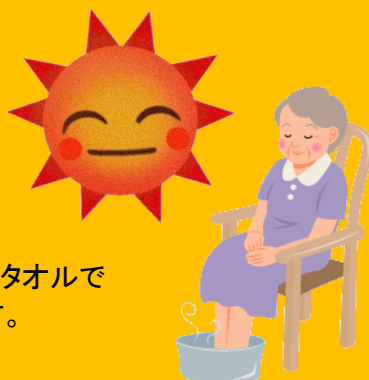
■発行:医療法人青木会 ■発行人:青木悟
■編集者:中原大輔 ■編集:広報委員会
■内容に関するお問い合わせは地域連携室まで
TEL:048-423-0293

☆ 認知症マメ知識 ☆

認知症の方は生活リズムが乱れることで、周辺症状(不安、抑うつ、徘徊など)が出現しやすくなります。生活リズムを整えるには、時刻の見当がつく、規則正しくおいしく食事をする、日中(特に午前中に)日光を浴びることなどが効果的です。逆に夜間にまぶしい光を浴びるとメラトニンというホルモンの分泌量が減り、眠くなくなってしまいます。日光や明るさの調整はとても大切です。

また眠りにつくときに、身体の中心部の体温が下がります。就寝前に入浴や足浴、蒸しタオルで体を温めるなどを行うと、その後の放熱がスムーズになり、気持ちよく眠ることができます。

ぜひお試しください。 青木リハビリセンター東浦和 センター長 山本洋子



熱中症にご注意ください！

暑い夏ですが、ポイントを抑えて乗り切りましょう！

- ①上手にエアコンを使いましょう！
室内でも熱中症になります。
- ②水分をこまめに補給！
のどが渇く前に補給しましょう。
汗をかいたら塩分も忘れずに！
- ③「おかしい」と感じたら医療機関へ！
スーパーにんにく注射も有効です！



特定健康診査、大腸がん・肺がん・結核・肝炎 ウイルス検診(中央のみ)、人間ドック検診 (中央のみ)を実施中です！

青木医院

実施期間:～平成29年3月11日(土)

青木中央クリニック

実施期間:～平成29年2月28日(火)

対象者、費用、内容、受診方法は
各機関ホームページ等でご確認ください。



地域活動のご案内

- ①元気アップ健康相談会(健康・制度利用について)
8月18日(木)10:00～ 岸町公民館(浦和区)で。
- ②みなみ元気倶楽部(体力測定)
9月14日(水)10:30～ 善前公民館(南区)で。
- ③やまびこ学級「症例からみる肩・膝・腰痛予防法」
9月15日(木)10:00～ 大東公民館(浦和区)で。
お問い合わせ:
TEL 080-6639-2813 地域包括ケア課 中原

手芸部活動報告

7月13日、16日と青木中央クリ
ニックで活動しました。今回は
フラワーアレンジメントを行い、
素敵な作品ができました。今後も
様々な作品に取り組みますので、
ぜひご参加ください！



部長 青木中央クリニック
通所リハビリセンター 織原敬子

自動車安全講習会の報告

平成28年7月19日、21日、
22日の三日間で計59名の
職員が受講しました。事例を
通じて、改めて運転時の心
構えを学ぶことができました。



青木会全体で安全運転に取り組めます。

新入職員(常勤)のご紹介 (平成28年6・7月)

青木中央クリニック

藤津妙子(看護師 師長)、七ツ役哲郎(放射線技師
技師長)、飯塚恵(歯科衛生士)

訪問介護おおぞら中央

村田強、佐藤亜佳音(介護職)

リハビリの家 北浦和

佐藤エミラゾン、長倉ちとせ、水田洋子(介護職)

よろしくお願いいたします！！

あおきだより

Vol.
6

2016.8月発行 (隔月発行)

青木リハビリセンター東浦和

センター長 山本洋子
(写真前列中央)



本センターは、平成26年より地域密着認知症対応型デイサービスとしてオープンさせていただき三年目を迎えました。ご利用者様、ご家族、ケアマネ様のご支援のおかげだと深く感謝いたしております。私どもは、誰でもなり得る認知症、生活に支障をきたしているが、自分で何とか乗り越えてようとしていることを十分理解し、症状を抱えているがゆえの不自由さやその苦悩をしっかり受け止め、認知症のひとが生活しやすいよう日々努力いたしているつもりでございます。しかし、まだまだ力不足でありますので、たくさんの方々の見守りや声掛けが必要になることもございます。そのときは、どうぞお手を貸してください。ご利用者様は、思いやりの言葉、笑顔、活力、人生経験、たくさんの力をお持ちの方々です。これらの方々とセンターで共に過ごせることを最大の喜びと感じております。感謝のひとつでございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。笑顔、笑いの絶えないセンターでありたいと願っています。

青木会地域連携室

地域連携室室長
兼 地域包括ケア課課長
中原大輔
(写真中央)



平成27年7月に立ち上げた地域連携室も早いもので、2年目を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

皆様、「地域包括ケアシステム」という言葉をご存知でしょうか。医療・介護・地域のサービスを利用しながら可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることを目指す仕組みのことです。自立生活支援の目的のもと、団塊の世代が75歳を迎える2025年(平成37年)を目途に完成できるよう全国で取り組まれています。実現のためには、数多くの方が手を取り合い、その地域で何が必要なのか一緒に考え、実行していく必要があります。今回紙面で取り上げた定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスは、厚生労働省が地域包括ケアシステムの要として期待している事業です。この他にも認知症対応型通所介護など、様々な場面・状況に対応できるよう、この度新たに立ち上げた「地域包括ケア課」を中心に懸命に取り組んでおります。地域の声を大切に、青木会ができることを多くの方に伝え、結び付けることがわたしたちの使命です。どうぞよろしくお願いいたします。

地域密着型サービス（さいたま市）
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

地域密着型対応通所介護

定期巡回あおぞら

青木リハビリセンター東浦和

をご紹介します！

こんなことにお困りではありませんか？

- ◇ 独居だから見守りが必要だな...
- ◇ オムツ交換が数回必要なんだけど...
- ◇ 薬の飲み忘れが増えたな...
- ◇ 退院したばかりで大丈夫かな...

...

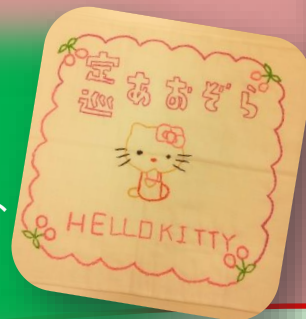
ご安心ください！

住み慣れた自宅での生活を

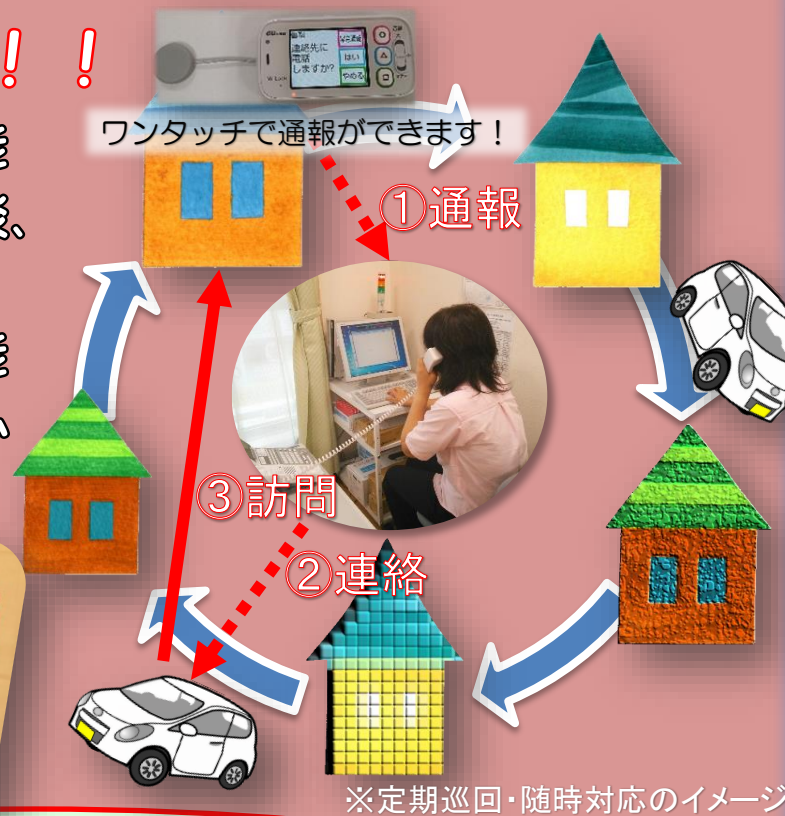
サポートします！！

- ★ 一日複数回の訪問が可能
- ★ 緊急通報システムで相談、見守りが可能
- ★ 緊急時には随時対応可能
- ★ 介護・看護の連携で安心
- ★ 定額制

86歳、要介護1 認知症の方の作品です。ご本人の生活歴を考察し、手芸を通じた介入をすることで、ご家族との絆が強まり、QOLの向上にもつながった一例です。



ワンタッチで通報ができます！



※定期巡回・随時対応のイメージ

さいたま市



住所：さいたま市南区大谷口5702 (両施設併設)
TEL：048-811-2100 (定期巡回あおぞら)
：048-811-1700 (青木リハビリセンター東浦和)



どんなことができるの？

- ・理学療法士による個別リハビリ
- ・マシントレーニング
- ・物理療法（ウォーターベッドなど）
- ・手指巧緻動作練習
- ・脳トレ（トランプ、オセロ、文字・数字並べなど）
- ・入浴（希望者のみ、お一人ずつ）
- ・活動（体操・お散歩）

季節の楽しみとして、車窓による花見、バラ園散策、クリスマス会、豆まきなども行っています！

ご利用ができる方は？

- ☐ 要介護・要支援の認定を受けている
- ☐ アルツハイマー病、レビー小体病などの診断を受けている
- ☐ さいたま市在住

以上、全てを満たす方がご利用になれます。

※ 定員：12名のみ／日となっております。

センター長挨拶（表紙）。

マメ知識（お知らせ内）もご覧ください！



利用者様ご家族をお招きするサロン開催後、お言葉をいただきましたのでご紹介いたします。

6月25日センターのサロンに初めて参加させて頂き、普段こんな事をやっているのか、細く説明して頂き、心強く感じました。センター長始めスタッフの方々も明るく、元気で来て頂き、無理じいさせず、あくまでも本人の意見を聞いてから色々アドバイスを下さっている様です。私も勉強になります。主人も以前より、顔の表情も良くなり、足もしっかりして歩く様になり、感じます。本当に通わせて良かったと実感しております。本当に有難うございます。これから宜しくお願い致します。

本日はサロンに参加させて頂き、ありがとうございました。
日頃どのように過ごしているのか、本人の口から聞くことは出来ないので、スタッフの皆様からお話を伺えて良かったです。
入所以来、認知症があまり進んでいないのは、皆様が一人一人の顔を見て、ていねいに対応してくださっているからだとよくわかりました。
今後ともよろしくお願いいたします。

まずはご相談ください！！！！